

「エコ モビリティ ライフ」の推進に係る 平成23年度の取組状況について

1 「エコ モビリティ ライフ」(エコモビ)に関する普及啓発

(1) あいちエコモビリティライフ実践促進モデル事業の実施

- 県内の地域団体やNPO、企業、学校等から「エコモビ」の実践促進につながる企画提案を募集し、選定された4つのモデル的な取組に対して、県が支援して、応募団体と共同で実施。

3月15日に「あいちエコモビリティライフ実践促進モデル事業成果報告会～あなたのまちで実践！ エコ モビリティ ライフ～」を開催。

事業名	事業内容
バスが広げる観光とバス活用レシピカード (武豊町コミュニティバス利用促進友の会)	<ul style="list-style-type: none"> 住民自らがコミュニティバス「ゆめころん」に乗って武豊町の観光地等を案内する「バスでおもてなし観光ツアー」の実施 バス停ごとに目的別のコースを明記した「おかけレシピカード」の作成・設置など
まったり・発見南知多～海っ子バスお宝発見ツアー (内海・山海まちづくり協議会「きずなの会」)	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバス「海っ子バス」のバス停留所のベンチ製作や見やすいバス停の表示内容の変更 バスを利用したポイントラリーや利用促進イベントの実施
西尾市幡豆郡三町合併記念ウォーキング しあわせウォーキング～わがまち再発見～ (わがまち再発見隊)	<ul style="list-style-type: none"> 電車やバス、渡船(佐久島)を利用して移動するコースによるウォーキング大会の実施
日本一の銀杏のまちが推進する人と環境にやさしい観光地づくり (祖父江町商工会)	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道駅前のレンタサイクルステーションを発着点とした「自転車エクササイズ」や、「セラピーウォーキング」などの開催



(2) 「エコモビPRキャンペーン」の実施

- 県内各地で県民に「エコモビ」の実践を呼びかける「エコモビPRキャンペーン」を実施(平成23年7月16日～24年2月12日)。
- 7月・8月のエコモビの日(毎月第1水曜日)や土・日・祝日を中心に、「エコモビ」PRラッピングをしたベロタクシーを県内各地のイベント会場などで運行。

- また、期間中は、イベント会場などで、森の住人をイメージした「エコモビPR隊」が、バルーンアートパフォーマンスやポケットティッシュの配布などにより「エコモビ」をPR。(県内の49市町村、延べ91箇所、108日間実施)



(3) 「エコモビ絵日記・フォトエッセイコンテスト」の実施

- 「エコモビ」の良さや楽しさをもっと知っていただき、「エコモビ」の輪がさらに広がっていくきっかけとするため、県民から絵日記及びフォトエッセイ（写真付きエッセイ）を募集。(募集期間：平成23年7月6日から9月12日まで)
〔応募数：絵日記581件、フォトエッセイ58件〕
- 「県民の集い」において、絵日記及びフォトエッセイそれぞれの最優秀賞（1点）及び優秀賞（3点）の受賞者（計8人）を表彰。
- 応募作品の一部を「県民の集い」など、県内各地で展示。

(4) 「エコモビリティ ライフ 県民の集い」の開催

- 11月6日に、県民に「エコモビ」の意義を知ってもらうとともに、その実践を呼びかける「エコモビリティ ライフ 県民の集い」を開催。(参加人数：約230名)
<主な内容>

- ・エコモビ絵日記・フォトエッセイコンテスト応募作品優秀者表彰式
- ・「エコモビ」取組紹介や展示
- ・トークショー テーマ：「エコモビでトゥギャザーしよう！」
ゲスト：ルー大柴 氏



(5) PR資材及び電子・広報媒体を活用した普及啓発

- ポスター・チラシ・ポケットティッシュの作成・活用
 - ・ ポスター、チラシを作成し、協議会構成員などに配布。
 - ・ ポケットティッシュを作成し、PR活動に活用。
- 「エコモビ」啓発用DVD（22年度作成）を活用した働きかけ
- ウェブページの更新やメールの配信
- 広報媒体を活用したPRや公共交通の利用促進の呼びかけ
 - ・ 広報番組などを通じた広報や広報誌、会報誌などに記事を掲載。
- 放送やメールなどによるPR・働きかけ

(6) キャンペーン・各種イベント・市町村の取組などを活用した普及啓発

- ・ 交通・環境イベントや展示会、研修会、シンポジウムなどを利用して、ブース出展やパネル展示、啓発資材の配布などを行い、「エコモビ」をPR。

2 エコ通勤・エコ通学への転換促進

- エコ通勤・エコ通学の働きかけ・実施
 - ・ 職員駐車場の有料化、職員への自転車購入補助や自転車通勤の場合のポイント付与などの実施によるエコ通勤の促進。
 - ・ 「エコ通勤デー」の実施。
- リニモ沿線地域の住民への働きかけ
 - ・ リニモ沿線地域の5大学の学生が主体となって、次年度の新入生に公共交通（リニモ）の利用を促す啓発資料を作成し配布（約7,000部）。
 - ・ リニモ定期券所持者（中学生以上）を対象とした通勤・通学用のレンタサイクル（無料、140台）を実施。

3 パーク&ライドの普及拡大

(1) リニモ沿線地域におけるパーク&ライドの普及推進

- パーク&ライド駐車場の運営
 - ・ リニモ「愛・地球博記念公園」駅北側の月極パーク&ライド駐車場（231台分、月額1,500円）を地元市と共同で運営。
- パーク&ライドの普及推進に係る調査の実施
 - ・ 杵ヶ池公園駅、長久手古戦場駅周辺の商業施設に対するパーク&ライド駐車場の設置提案に係る調査を実施。

(2) 県内各地におけるパーク&ライドの普及推進

- パーク&ライド普及拡大モデル調査
 - ・ 県内の主な鉄軌道駅周辺地域における駐車場の利用実態の把握及びパーク&ライドのモデル地区（5地区：国府宮駅、刈谷駅・東刈谷駅、岡崎駅、相見駅、三河田原駅）を設定し、モビリティ・マネジメントの手法を活用した地域住民へのパーク&ライド実践の働きかけなどの調査を実施。

- 店舗利用型パーク&ライドの普及推進
 - ・ 大型店舗の既存駐車場を活用した店舗利用型パーク&ライドを県内の3店舗で実施。
- 市町村等におけるパーク&ライドの普及推進

4 公共交通の利用促進

(1) 公共交通の利便性向上に向けた取組の推進

- 愛知環状鉄道各駅に接続する路線や主要駅から接続するバス時刻表・バスのりばマップ、沿線施設などの情報を掲載した「愛環⇄バスのりかえマップ」(①岡崎版、②豊田版、③瀬戸版、④春日井版)を作成し、愛環各駅に配架及び沿線市やイベント時に配布
- 公共交通マップの配布やコミュニティバスの実証運行等による公共交通の利便性の向上
- 公共交通を利用した時刻・経路・料金を調べることができるサービス等の提供

(2) 公共交通利用者に対するサービスのPRと働きかけ

- ウェブページ「知って得するエコモビ実践ガイド(エコモビお得情報)」における公共交通利用者への様々なサービスの掲載
- 公共交通利用者へのサービス提供

(3) 交通エコマナー(EXPOエコマナー)の普及促進

- ・ EXPOエコマナーの運営主体であるNPO法人と連携・協力し、「県民の集い」や各種イベント参加者及び公共交通利用者などを対象にEXPOエコマナーを発行。

5 その他

(1) 自転車による移動の推進

- レンタサイクル事業などの実施
- 自転車走行空間の整備、自転車マップの作成・配布

(2) 環境にやさしい自動車利用の推進

- EV・PHVの普及推進及び電気自動車充電スタンドの設置
- エコドライブ・アイドリングストップの推進
- カーシェアリング事業の実施

(3) ITS(高度道路交通システム)の推進

- ・ ITSの推進を通じた、公共交通の利用促進、移動の利便性・快適性の向上。